

【メッセージ】

年度末を迎える3月は、卒業、進学、就職など、新年度に向かい「前に進む」準備をされている方が多いと思います。

町政におきましても、昨年の11月頃から2月上旬にかけて、庁内各部において精力的に編成を進めてきた新年度予算案を議会へ上程します。

令和5年度は、「岩内町総合振興計画」を基にした初めての本格的な予算編成となりましたが、今後もさらに「前向きな」発想と行動力でチャレンジする必要があると考えております。

予算案の協議につきましては、既に各常任委員会が始まっておりますが、しっかりと丁寧にご説明させていただきます。

去る2月25日、「G7札幌 気候・エネルギー・環境大臣会合」の開催を記念したシンポジウムに出席し、あらためて世界共通の課題であるゼロカーボン・環境保全の重要性を認識しました。

本町におきましても、令和5年度に策定する町の事務事業の温室効果ガスの排出削減目標を定める「岩内町地方自治体実行計画」に基づき取組を進め、さらに、町民皆様の意識醸成を図りながら、町全体での再生可能エネルギー導入等を計画的・段階的に進めるゼロカーボンビジョンの策定に着手し、持続可能な地域づくりを「前に進めて」まいります。

また、新年度からは、まちの未来を担うたくましい人材を育成するため、施設一体型義務教育学校の本格的な工事に着手します。

これから具体的な学校運営に向けて、保育所・幼稚園・岩内高校との連動を「前に進める」ため、しっかり議論していきます。

引き続き、町民の皆様との対話の中で、こうした社会の潮流を敏感に感じ取り、的確かつ柔軟に時代の要請を見極め、総合振興計画に掲げる「健やかなまちづくり」の実現のため、町政を「前に進めて」まいります。

どうか、町民の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

令和5年3月

岩内町長 木村 清彦